



株式会社日立システムズ 様

株式会社 日立システムズ

現場業務で使われている複数端末の機能を、 「スマートデバイス業務支援」で端末1台に集約。 作業の効率化とコスト削減を実現。

現場では、「ハンディ」「PDA」「PHS」「トランシーバー」など様々な端末を使って日々業務をしています。「スマートデバイス業務支援」は、そういった専用端末の各種機能を、Android端末のアプリケーションとして実装して提供する、先進的なサービスです。複数の端末で行っていた業務を1台の端末に集約することで、場所や端末にとられない業務が可能であり、また、複数の端末に対して発生していた購入コスト、保守ランニングコストの削減が可能です。



採用機種



頑丈4.7型ハンドヘルド
TOUGHPAD FZ-N1

エンドユーザー様が抱えている課題

現場の端末コストを削減できないか。複数端末を使った非効率な作業を改善したい。

本ソリューションによって実現する解決策

「スマートデバイス業務支援」の活用により、「ハンディ」「PDA」「PHS」「トランシーバー」などの機能を1台のAndroid端末で実現。

タフパッド採用の背景

使い慣れた機器からスマートデバイスへの移行には、抵抗を感じるお客さまもいらっしゃいます。したがって、スマートデバイスの"使い勝手"が非常に重要となってきます。また、一般的な電話とは異なり、現場業務で利用するにあたっては、騒がしい現場でもしっかり聴こえる音声品質が必要です。

採用のポイント

バーコードリーダー

音声通話

耐落下・衝撃

タフパッドとの組み合わせで実現するメリット

現行のハンディと変わらぬ斜め配置のバーコードリーダーにより、ストレスを感じることなく、業務に集中することができます。また、ノイズサプレッサー機能を搭載した音声機能により、騒音下でも、クリアで快適に内線・インカムを利用できます。そして、「スマートデバイス業務支援」が目標とする、「全ての業務を1台の端末で実現」に際し、バーコードリーダー、音声、カメラ等多種の機能と、その利用をカバーする高い堅牢性を兼ね備えています。

「スマートデバイス業務支援」についての詳細は下記よりご確認ください。

<http://www.hitachi-systems.com/ind/fs/retail/hstore/function/005/>

本紙の情報は、TOUGHPADで動作実績のあるソリューションを紹介させていただくものです。

パナソニック株式会社で、表記のソリューションの動作を保証するものではありません。また、各ソリューションの詳細内容は、ソリューションを提供する各社にお問合せください。

このチラシの記載内容は2017年2月現在のものです。 JPN17BSDG17C